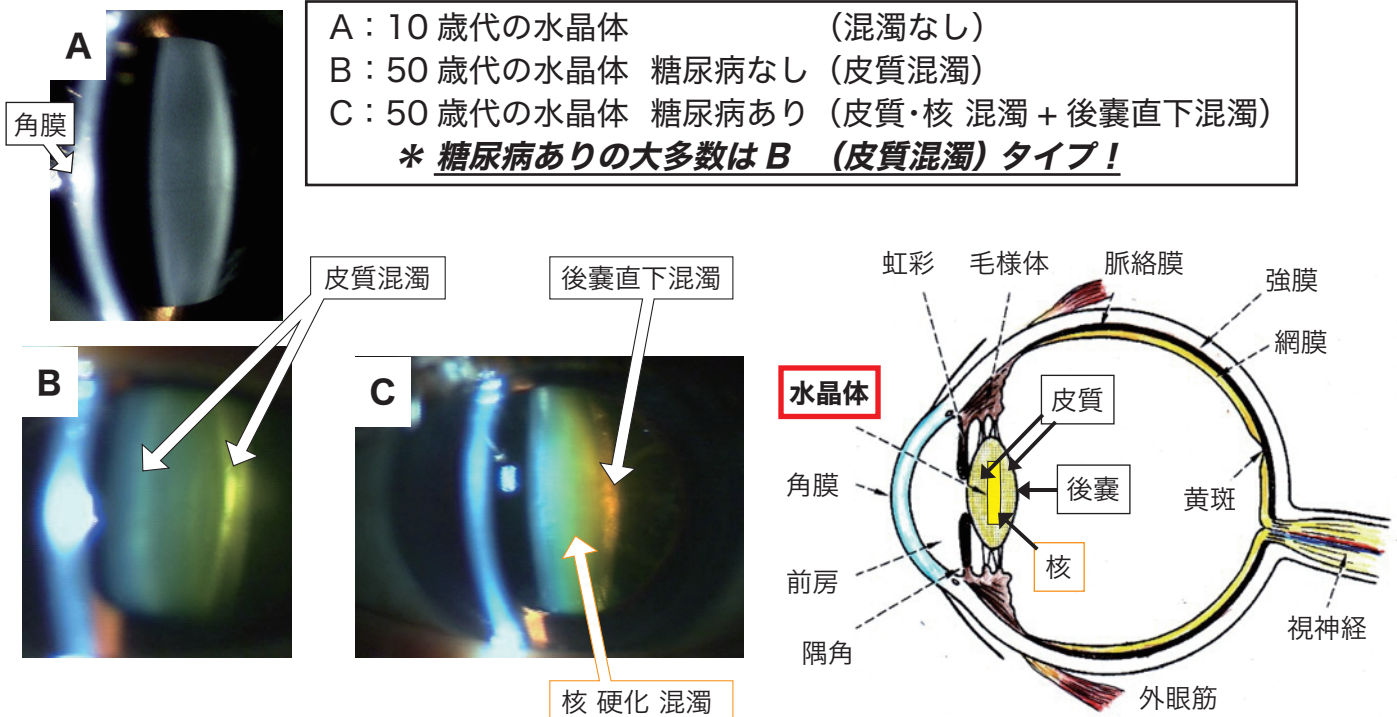


糖尿病と白内障

キーワード:病的老化、「糖化」と「酸化」、AGEs(終末糖化産物)、活性酸素、酸化ストレス

- **白内障**：水晶体が混濁する（にごる）状態
- **水晶体**：眼球の前部にある凸レンズ
眼前の像を網膜上に結像させる働きがある
水晶体自体の弾力で曲率を変化させ、遠方・近方への調節を行う



糖尿病白内障：

- 多くは、加齢白内障に糖尿病の要因が加わり修飾した形で現れる
- **特徴的所見はなく、糖尿病が直接原因との判断は困難!**
- 糖尿病患者は非糖尿病患者に比較し白内障が多く、
- 特に 60 歳代前半までの各世代に罹病率に差がある
- 白内障症例の全身合併症のうち約 26% で糖尿病を合併している
- 60 歳以下では糖尿病患者で皮質白内障が著明に出現し、進行しやすい

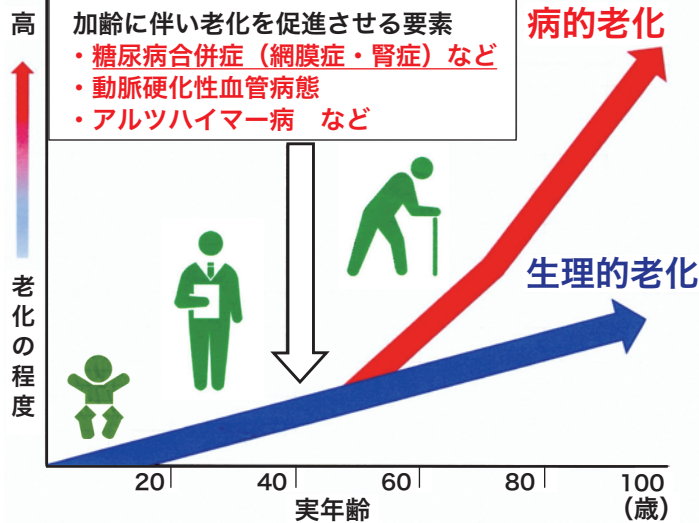
* 典型的な 真性糖尿病白内障 *

- 比較的若年者で血糖コントロール不良状態が継続している
- 小児糖尿病患者 600 例調査で、真性糖尿病白内障患者の発生頻度は 1% と極めてまれ

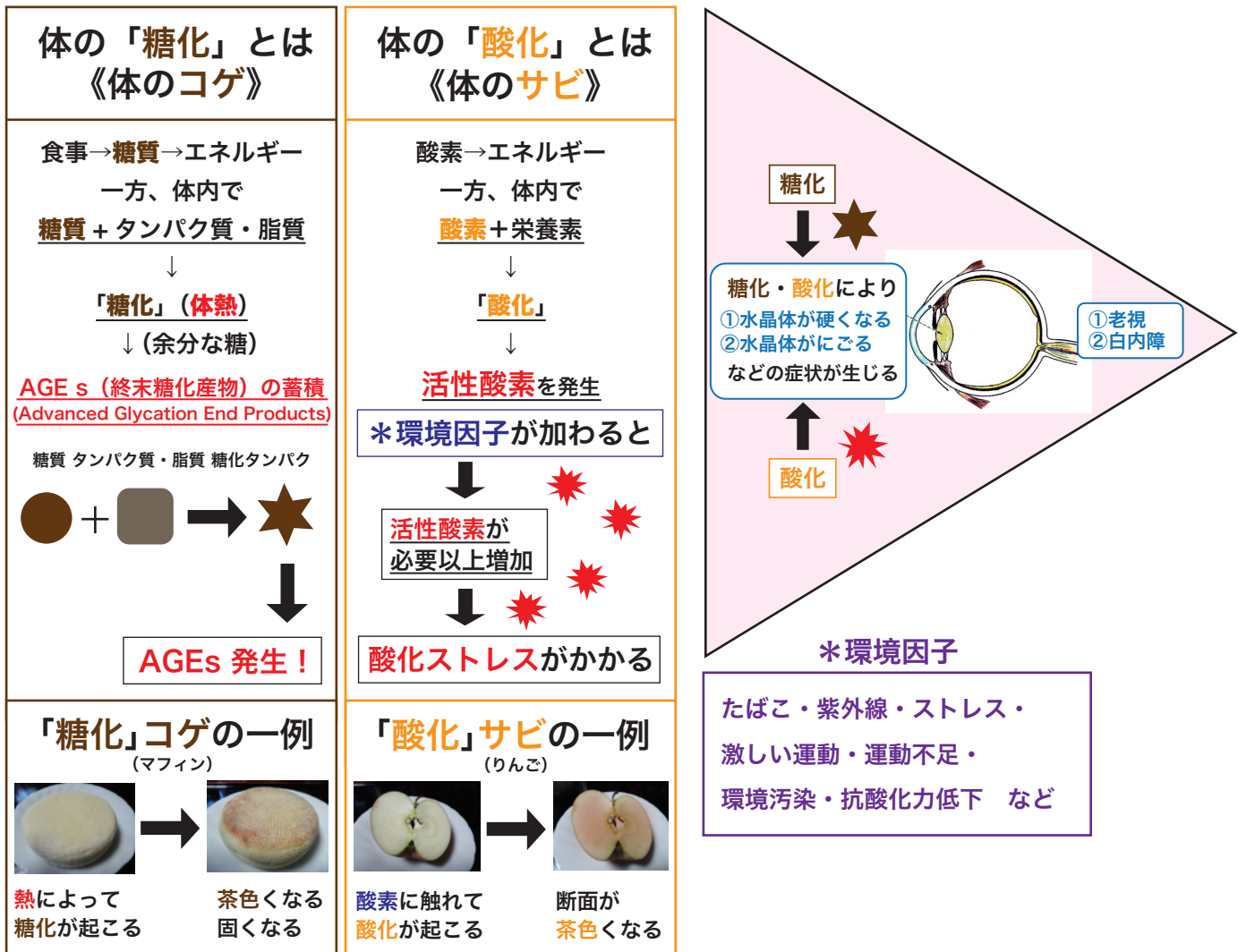
糖尿病白内障の頻度を高める要因：

- 糖尿病若年発症
- 長期の糖尿病罹病期間
- 検査時が高年齢
- 進行した糖尿病網膜症
- 血糖コントロール不良 など

生理的老化と病的老化



病的老化を促進させる要因



治療：

- 根本的な解決法は手術療法
- 手術適応は一般的に矯正視力 (0.5) 程度
- 患者さんの生活様式 (職業など)、不便さを考慮
- 糖尿病コントロール・合併症の状態を検討して決定